

# 十和田市事務事業評価シート

## 【事務事業の概要】

整理番号	②-107	実施計画番号	133	事業開始年度	平成26年度
事務事業名	資源の回復			事業終了年度	平成28年度
担当課名	農林畜産課			事務の種類(選択)	自治事務
根拠法令等				関連事務事業	
背景や経緯等	十和田湖や奥入瀬川の水産資源の保全を図り、併せて十和田湖増殖漁業協同組合及び奥入瀬川漁業協同組合が実施している孵化・放流事業を支援する。				
事務事業の目的	十和田湖のヒメマスや奥入瀬川のヤマメ等内水面漁業の資源回復を図る。				
実施状況	平成27年度のヒメマス漁獲量は16tとなった。				

## 【人件費の推移】

		26年度実績	27年度実績(見込)	28年度予定
正職員	従事者数(人)	1	1	1
	活動日数(日)	10	10	10
	人件費(千円)	360	360	360
正職員以外(選択↓)	従事者数(人)			
	活動日数(日)			
	人件費(千円)			

## 【事業費の推移】

	26年度実績	27年度実績(見込)	28年度予定
事業費合計(千円)	614	616	618

## 【指標】

活動指標	活動指標名①		稚魚の放流(奥入瀬川流域)			
	計算式等		単位	26年度実績	27年度実績(見込)	28年度予定
	奥入瀬川漁協の放流稚魚数		尾	266,633	275,000	351,500
	活動指標名②		稚魚の放流(十和田湖)			
	計算式等		単位	26年度実績	27年度実績(見込)	28年度予定
	十和田湖増殖漁協の放流稚魚数		尾	700,000	700,000	700,000
成果指標	成果指標名①		十和田湖ひめまスの漁獲量			
	計算式等		単位	26年度実績	27年度実績(見込)	28年度予定
	十和田湖増殖漁協の漁獲量/目標値	t	目標値	12	15	15
			実績値	15	16	
			達成度(%)	125%	109%	
	成果指標名②					
	計算式等		単位	26年度実績	27年度実績(見込)	28年度予定

# 十和田市事務事業評価シート

## 【担当課による検証】

ポイント		検証(選択)	評価	点数	合計	検証の理由				
<b>妥当性</b>	①	<b>市民ニーズ等から見る妥当性</b> 市民ニーズや時代潮流の変化により、事務事業の役割が薄れていないか	A 薄れていない B 幾分薄れている C 薄れている	A	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;"><b>存在意義の見直しの余地</b></td> <td style="text-align: center;"><b>0 / 4</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2">水産資源の回復を図るための事業であり、稚魚の放流は魚類の生息数確保には不可欠のため、妥当性は十分あると考える。</td> </tr> </table>	<b>存在意義の見直しの余地</b>	<b>0 / 4</b>	水産資源の回復を図るための事業であり、稚魚の放流は魚類の生息数確保には不可欠のため、妥当性は十分あると考える。	
	<b>存在意義の見直しの余地</b>	<b>0 / 4</b>								
水産資源の回復を図るための事業であり、稚魚の放流は魚類の生息数確保には不可欠のため、妥当性は十分あると考える。										
②	<b>実施主体である妥当性</b> 行政が実施することが妥当か(民間と競合していないか)	A 妥当である B あまり妥当ではない C 妥当ではない	A	2	4					
<b>有効性</b>	③	<b>活動指標から見る有効性</b> 活動指標の実績は、順調に推移しているか	A 順調である B あまり順調ではない C 順調ではない	A	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;"><b>成果向上の余地</b></td> <td style="text-align: center;"><b>0 / 6</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2">目的達成状況は順調に推移している。</td> </tr> </table>	<b>成果向上の余地</b>	<b>0 / 6</b>	目的達成状況は順調に推移している。	
	<b>成果向上の余地</b>	<b>0 / 6</b>								
	目的達成状況は順調に推移している。									
④	<b>成果指標から見る有効性</b> 成果指標の目標達成状況は、順調に推移しているか	A 順調である B あまり順調ではない C 順調ではない	A	2	6					
⑤	<b>事務事業の見直しの余地</b> 成果を向上・安定させるため、事務事業の見直しの余地はあるか	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	A	2						
<b>効率性</b>	⑥	<b>事業費の削減の余地</b> 事務手順の見直しや正職員以外での対応により、成果を下げずにコスト削減は可能か	A コストに無駄がない B 検討の余地あり C 可能である ★ 実施済	A	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;"><b>コスト削減の余地</b></td> <td style="text-align: center;"><b>0 / 6</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2">奥入瀬川漁業協同組合及び十和田湖増殖漁業協同組合が行う孵化・放流事業に補助することで効果的な実施となっている。</td> </tr> </table>	<b>コスト削減の余地</b>	<b>0 / 6</b>	奥入瀬川漁業協同組合及び十和田湖増殖漁業協同組合が行う孵化・放流事業に補助することで効果的な実施となっている。	
	<b>コスト削減の余地</b>	<b>0 / 6</b>								
	奥入瀬川漁業協同組合及び十和田湖増殖漁業協同組合が行う孵化・放流事業に補助することで効果的な実施となっている。									
⑦	<b>他の事務事業との統合・連携</b> 類似又は関連事業との統合・連携により、成果を下げずにコスト削減は可能か	A コストに無駄がない B 検討の余地あり C 可能である ★ 実施済	A	2	6					
⑧	<b>民間委託等</b> 民間委託・指定管理者・PFI等により、成果を下げずにコスト削減は可能か	A コストに無駄がない B 検討の余地あり C 可能である ★ 実施済	A	2						
<b>公平性</b>	⑨	<b>受益の偏り</b> 現在の受益は公平か。特定の個人・団体に受益が偏っていないか	A 偏っていない B 多少偏っている C 偏っている	A	2	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="text-align: right;"><b>受益者負担適正化の余地</b></td> <td style="text-align: center;"><b>0 / 4</b></td> </tr> <tr> <td colspan="2">奥入瀬川漁業協同組合及び十和田湖増殖漁業協同組合は内水面事業を行う唯一の組織であり、補助金の支出対象として受益の偏りはなく、受益者の負担も適正である。</td> </tr> </table>	<b>受益者負担適正化の余地</b>	<b>0 / 4</b>	奥入瀬川漁業協同組合及び十和田湖増殖漁業協同組合は内水面事業を行う唯一の組織であり、補助金の支出対象として受益の偏りはなく、受益者の負担も適正である。	
	<b>受益者負担適正化の余地</b>	<b>0 / 4</b>								
奥入瀬川漁業協同組合及び十和田湖増殖漁業協同組合は内水面事業を行う唯一の組織であり、補助金の支出対象として受益の偏りはなく、受益者の負担も適正である。										
⑩	<b>受益者負担の見直しの余地</b> 現在の受益者負担は適切か。見直しの余地はあるか	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	A	2	4					
<b>現在の適性</b>					<b>20 / 20</b>	<b>改善の余地</b>	<b>0 / 20</b>			

## 【点数化による検証】

当該事業の現在の適性は20点中 **20** 点です。

当該事業の改善の余地は20点中 **0** 点です。

## 【担当課長による評価】

当該事業の今後の方向性(選択) ※事業終了年度がH27の場合は回答不要 ⇒

**有効性を改善して継続**

方向性の理由 ※事業終了年度がH27の場合は回答不要

水産資源の回復・安定を図る取り組みを継続する。

今後の具体的な取組方策と狙う効果 ※事業終了年度がH27の場合は、『事業を実施したことにより今後見込まれる効果』を記載してください。

稚魚の放流事業を継続し、十和田湖ひめすの漁獲量を10t台を維持する。